

事業所名 小規模多機能居宅介護「笑楽日」・グループホーム「風楽里」

運営推進会議開催報告書

開催日時 令和4年4月19日（火）紙面での活動状況報告・意見、感想の聞き取り	
参加者	議題
利用者 2人	1. 自己紹介
利用者家族（風楽里） 1人	
〃（笑楽日） 1人	
知見者 0人（欠席）	2. 活動状況報告をご覧になってのご感想
市職員 2人	
地域包括支援センター 1人	3. 風楽里、笑楽日 外部評価報告
地域住民の代表者 1人	
事務局 2人	

1. 令和4年度となり、初めての運営推進会議となりました。また、対面での開催も久し振りとなり、初めての参加の方もお見えになるので、お一人ずつ自己紹介をして頂きました。参加者については設置報告書を参照ください。

2. 暖かな気候となり、お花見など季節の移ろいを感じて頂きたく、ドライブ等での外出の機会が増えてきました。まだまだコロナ禍という事もあり、人手の少ない場所や、感染対策を考慮して出かけております。

地域の代表者様・・・お花見のドライブは車から降りるのですか？

駐車場から近いところや、足場の良いところを選んだり、何回かに分け少人数にしたり、場所によっては歩行がしっかりできる方だけにとしたりと、行く場所を選び車から降りて楽しんで頂ける様にしました。また、感染対策も講じながら実施しています。

昨年度は職員にも数名コロナ感染者が出ました。幸い軽症にて施設内感染拡大には至っておりません。また、今までのところご利用者様の感染はなく、特に笑楽日ご家族様においても感染の報告は受けておらず、ご家族様にも感染対策の徹底に日々尽力されていることを大変ありがたく思っております。

3. 〈風楽里外部評価報告〉

今までは外部の業者に委託しておこなっていたものを変更し、事業所内で行う形の物にしました。初めての方法、書式となり、私たちも試行錯誤の中、コロナ禍という事で書面でのやり

取りとさせて頂き、委員の皆様には大変ご面倒をお掛け致しました。

今回お配りした書類以外に、入居者お一人お一人に対して考えて行く項目もあり、お一人お一人のケアをじっくりと見返し、目標が考えやすい形式でした。コロナ禍の中、委員の皆様には来所してご利用者様のご様子を見て頂く事もできず、評価もしにくかったのではと思います。この場合は2施設外部評価を行って頂かなければならず、委員の皆様の負担軽減の検討(簡素化等)もしていきたいと思っています。

〈笑楽日外部評価報告〉

委員の皆さんのご意見を頂き、まとめたものを配布させていただきました。この書類の前に職員一人一人にも個人評価をして頂きました。その中で目立った意見として「利用者お一人お一人とゆっくり話を聞く時間が持てない」というものでした。日々の業務に追われ、ゆっくりとご利用者様に関わる時間が持てていないと感じるスタッフが大変多く、このことは引き続き今年度も目標に掲げていきたいと思っています。

また、昨年度はお一人暮らしの方の新規依頼が多く独居の方の生活全体を支えていくためには柔軟な支援が可能な小規模多機能型居宅介護が求められていることを実感しました。

風楽里、笑楽日共にコロナ蔓延の為、地域の行事もなく、ご利用者様を守る為に外部との関わりを避けざるを得ない状況の1年となりました。今年度も大きな催しの開催(夏祭り等)は出来ないかもしれませんが、施設周辺のごみ拾いなど身近なところで地域とのかかわりの持てる活動ができればと考えております。

また、今年度から施設として地域農園をお借りすることにしました。(穴田町)初めてのことで上手くは出来ないと思いますが、ご利用者様が目的をもって外出する先、役割の確立につながる支援ができればと考えております。

利用者ご家族様・・・福祉の仕事はどうしてもPDCAサイクルを、という事で書類上の仕事ばかりが増えてしまい、実際の業務との格差が生まれてしまう。ここの地域性もあり(少子高齢化)、またコロナという事もあり、外に人が出ておらず、かかわりを持つことも大変だと思う。
畑仕事も暑い時期は気を付けて行って頂きたい。

高齢者福祉課様・・・外部評価については日々ご利用者様にケアに尽力されているスタッフの皆様にとって自身のケアを振り返り、気づきを得ることができているのは良い成果となっていると思う。介護保険改正があるたびにどうしても作成書類が多くなっているのは事実。行政としても押印を省力したり、リモートやメールでのやり取りにしたりと簡素化できる分は簡素化に努めていきたいと思っています。

利用者ご家族様・・・以前リモート面会を行ったが、認知症の進行もあり、本人が仕組みを理解できず、あまり効果がなかった。ICTやAIなど技術は進がそれに対応でき

ない人はどうしたらいいのかと感じる。

高齢者福祉課様・・・他の施設さんでもリモート面会があまりうまくいかなかった例をお聞きしている。難しい問題で今後も課題です。

以上、令和4年度 第1回 運営推進会議の開催報告書とさせていただきます。
お忙しいところご参加いただきありがとうございました。

記 登立